

国の介護基盤緊急整備に伴う高齢者福祉施設の上乗せ整備について

1 概要

国が経済危機対策として実施する介護基盤の緊急整備の趣旨を踏まえ、現在、第二次北九州市高齢者支援計画（H21～23 年度）（介護保険第 4 期事業計画を包含）で計画している高齢者福祉施設等の整備目標に一定数を上乗せ整備する。

【国の介護基盤の緊急整備】
 将来必要となる介護施設等の緊急整備を推進するため、平成 23 年度までの間、施設整備費に対する交付金を拡充
 なお、上乗せ整備分は、すでに策定されている第 4 期計画とは「別枠」の取り扱いとし、第 5 期計画(H24～26 年度)に算入

2 上乗せ整備する施設の種別、整備量、募集圏域等

施設種別	整備量	建設補助金
	募集圏域 整備方法	
<u>地域密着型介護老人福祉施設（29 人）</u> <u>認知症対応型共同生活介護（18 人）</u> <u>小規模多機能型居宅介護</u> の 3 点セットとする 「複合型介護老人福祉施設」	市内 3 箇所 <u>141 人分</u> (1 箇所 47 人 × 3 箇所)	3 点セットで 1 箇所あたり 1 億 5,400 万円
	市内 7 区全域を 募集圏域とし、公 募により事業者 を選定	(1 億 150 万円 2,625 万円 2,625 万円)
認知症対応型共同生活介護 (公募単位を 1 事業所 2 ユニット(18 人)で 統一するための端数調整措置として当初 計画数に上乗せするもの)	<u>9 人分</u>	1 箇所(18 人) あたり 2,625 万円

3 今後のスケジュール

- ・当初計画分の複合型介護老人福祉施設(小倉北 1 箇所、八幡西 1 箇所)の再公募とあわせて、平成 22 年 1 月 25 日(月)に公募説明会を開催
- ・その後、応募受付・審査を経て事業者を選定し、平成 23 年度中に開設予定

4 上乗せ整備分を加えた第 4 期計画期間 (H21 ~ 23 年度) の整備量

(1) 当初計画の施設整備量 (人)

	20 年度末	23 年度目標	増加量
介護老人福祉施設	3,455	4,072	617
広域型(30 人以上)	3,290	3,840	550
地域密着型(29 人以下)	165	232	67
介護老人保健施設	2,870	2,870	0
認知症対応型共同生活介護	1,469	1,756	287
合 計	7,794	8,698	904

(2) 追加上乗せ整備分を加えた増加量 (人)

	当初計画増加量	追加上乗せ分	合計増加量
介護老人福祉施設	617	87	704
広域型(30 人以上)	550	0	550
地域密着型(29 人以下)	67	87	154
介護老人保健施設	0	0	0
認知症対応型共同生活介護	287	63	350
合 計	904	150	1,054

(3) 追加上乗せ整備分を加えた施設整備量 (人)

	20 年度末	23 年度目標	増加量
介護老人福祉施設	3,455	4,159	704
広域型(30 人以上)	3,290	3,840	550
地域密着型(29 人以下)	165	319	154
介護老人保健施設	2,870	2,870	0
認知症対応型共同生活介護	1,469	1,819	350
合 計	7,794	8,848	1,054